

出題の意図

第1問（必答）は、憲法でも特に著名な判例とそれに関する理論について、基本知識を問うものである。第2問（選択問題）は、それ以外のところで、ある程度深く学習が進んでいれば対応できる問題を用意し、一方は事例問題、一方はいわゆる一行問題とし、また、第1問が人権や司法権・憲法訴訟の分野から出題されがちであることともバランスをとるよう心がけ、憲法全般の学習を要求する。第2問（1）のテーマは国会議員の不逮捕特権である。

【商法】

[出題の意図]

本問は、事業譲渡規制（会社法 467 条）の適用について、判例法理に照らして具体的に検討することができるかどうかを問う問題である。

【民事訴訟法】

出題の趣旨

本問は、民事訴訟の基本原則である処分権主義について十分に理解しているかどうかを問うものである。当事者が不動産登記の一部について抹消登記手続を求めているに過ぎないにもかかわらず裁判所が全部の抹消登記手続を命ずる判決をすることは処分権主義に反することを指摘した上で、更正登記手続を命ずることの可否、共有者の一部が原告に含まれていない場合の処理について論ずる必要がある。

国際法

<出題意図>

修士論文作成に必要な国際法についての基礎的知識を問うものである。

出題の意図

いずれも労働法の基本的理解を問う問題である。〔第1問〕はユニオン・ショップ協定の効力について、〔第2問〕は障害者雇用義務制度とこれに関する法政策上の課題について問うものである。〔第3問〕は解雇の有効性（労契法16条）に係る基本的な事例問題である。

令和4年度 国際経済法学専攻博士課程前期入学試験（第二次募集）

「社会保障法」

出題の意図

社会保障法の基本原則及び現行制度の理解度をはかる。

社会保障に関する裁判の理解度をはかる。

社会保障法においては法解釈とともに立法政策の研究が重要であり、社会保障法をめぐる政策の動向を理解し分析できているかを問う。

政治学 (R4-2)

【出題の意図】

(1) 政党は、特に民主主義国家では重要な存在であり、現代の代議制民主政治が機能するために不可欠である。政党が果たしている機能を理解しているかを問う。

(2) Voter turnout is the extent to which eligible voters use their vote on Election Day, which is measured as the percentage of votes cast at an election, including invalid votes. Applicants are expected to understand socio-economic, political, institutional and individual factors to affect voter turnout.

(3) 参加国の対立や問題の複雑化により機能不全をおこしているようにも見える WTO や地域レベルでの経済協定の状況について、覇権国の存在から説明できるかどうかを見るものである。

(4) Applicants should understand that a hegemonic power faces domestic and external various challenges while it can stabilize the international order by providing international public goods that also serve its own national interests.

出題の意図：

ある社会にとっての外部からの介入行為としての援助が、その社会にもたらす影響について、体系的に説明することができるかどうかを問う問題である。開発協力について関心をもち研究をしようとするものであれば誰もが一度は向き合うはずのテーマであり、自分なりの考えをもっていてしかるべきと考えて出題した。